

第10回土浦の花火フォトコンテスト各作品講評

最優秀賞「光のシャワー」武田 浩さん（宮城県富谷市）

最高のタイミングでスターマインの輝きと、繊細な軌跡をとらえた力作です。さまざまな色がバランス良く配されているこの花火の色合いと明暗を、見事に再現しています。画面いっぱいに花火を配した構図も迫力がありました。

優秀賞「待ち侘びた夜空」岡 広樹さん（愛知県江南市）

ワイドスターマイン「土浦の花火づくし」を縦に切り取った珍しい構図が目をひきました。寄り添って花火を見上げるお客さんを画面手前に入れたことで、久しぶりの花火を喜ぶ人々のストーリーが感じられる作品となりました。

優秀賞「ティファニーブルーを添えて」菊池 健一さん（東京都世田谷区）

長時間露光で、ビルの谷間に咲いた五重芯を見事に捉えた作品です。個性的な撮影場所を決めるのに土浦に通ったとのこと。すばらしい構成は努力の賜物！

優秀賞「夢の雨」三和田 恵さん（東京都府中市）

千輪が輝くスターマインの繊細な軌跡を捉えた写真です。闇夜に花火がしっかりと収まるようにした画面構成も、しっとりした美しさが強調されました。

入選「土浦に天空の舞」飯森 公子さん（東京都八王子市）

花火の光の軌跡をきれいに捉えた作品です。横構図で空間を捉えたことで、花火の華やかな広がりもしっかりと表現できました。

入選「秋を彩る大輪の花」稲葉 一樹さん（埼玉県八潮市）

優勝した10号玉の見事な6層をしっかりと捉えた力作です。花火師たちの花火や傾向を調べているとのこと、研究熱心さが画面から伝わりました。

入選「3年ぶりだヨ！花火師集合」河野 千春さん（埼玉県宮代町）

花火師が勢揃いするシーンをバッチリ捉えてくれました。構成が難しい撮影にチャレンジしていただいたことで、土浦の花火への愛が伝わってきます！

第10回土浦の花火フォトコンテスト各作品講評

入選「コバルトブルーリング」中村 廣勝さん（埼玉県越谷市）

全体の色調が、やや青みが強いかなと思いますが、画面いっぱいひろがったスターメインと人々が、幻想的に浮かび上がりました。

入選「街を照らす美形の共演」丸森 勝造さん（茨城県土浦市）

夜景と湖面と花火、それぞれが美しく、バランスよくまとまった構図の作品です。画面の明暗がもっと出てくると、さらに素晴らしくなると思います。

佳作「ミニブーケ」飯田 弘一さん（栃木県塩谷郡高根沢町）

パステルカラーが中心の花火のかわいらしい輝きをうまく撮影できました。夜景と花火が湖面の写り込みんだようすも幻想的です。

佳作「花二輪」池嶋 清さん（千葉県八街市）

暖色系の花火の重なりをタイミングよくとらえました。鮮やかな赤い色調と明暗とが、しっかりと表現されている作品です。

佳作「聖なるキラメキ」石田 亜希さん（宮城県仙台市）

花火が画面からはみ出すような大胆なフレーミングが目をひきます。迫力がある画面構成のなかに、繊細な光の軌跡が重なり合った美しい写真です。

佳作「花火師さん、凄すぎます！」高津 弘人さん（神奈川県伊勢原市）

見上げる人々の姿も小さく入れながら、さまざまな色の花火がたくさん開いていくようすを捉えました。明暗があり、色調もよくしまった画面です。

佳作「繊細な華」滝本 光晴さん（茨城県土浦市）

大輪の10号玉をタイミングよく、迫力いっぱいに捉えました。やや青みが強い色調になっているので、ホワイトバランスにも気をつけてみてください。

佳作「桜川 煌めく！」八田 淳さん（千葉県松戸市）

繊細な花火の軌跡をしっかりととらえました。タイトルのごとく、きらめく花火の魅力がよく伝わってくる作品です。

第10回土浦の花火フォトコンテスト各作品講評

佳作「彩色百華」八田 和香さん（千葉県松戸市）

右が切れる大胆なフレーミングで、鮮やかなスターメインが開いていく様子を捉えました。動感がある画面構成で、色調も良かったです。

佳作「水無月に華やぐ」古川 靖史さん（埼玉県朝霞市）

やや左に流れるスターメインを、良いタイミングで捉えました。青系の花火の非常に繊細な軌跡がしっかりと写り、幻想的な写真になりました。

佳作「青の世界」穂苺 翔さん（長野県松本市）

横構図でスターメインの迫力をしっかりと捉えました。全体的に青みの強い写真だと思いますので、ホワイトバランスにも気をつけてみてください。

佳作「Romantic Night～歓喜と喜びに包まれて～」

安村 秀樹さん（茨城県稲敷郡阿見町）

魚眼レンズを用いて、花火を見つめる人々の視線も捉えたユニークな作品です。超広角の構図から、花火と共に会場の熱気も伝わってきます。